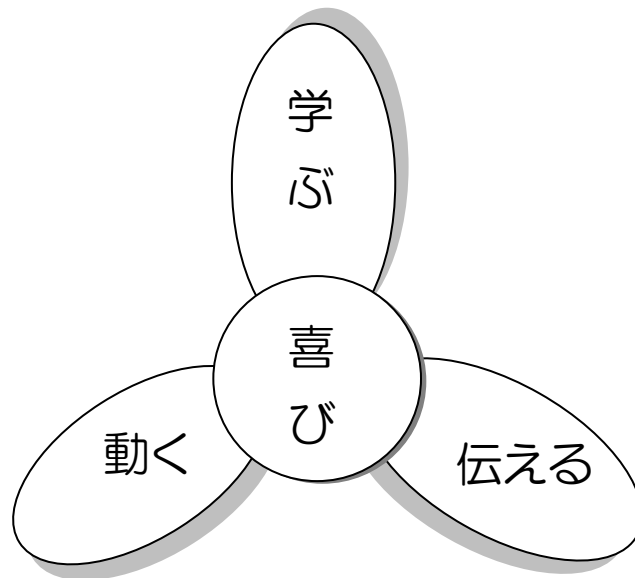


日本社会事業大学

銘々塾

(第Ⅲ期)

子どもからシニアまで



【銘々塾開講にあたって】

銘々塾は、日本社会事業大学教職員が培ってきた経験・知識を基に、教職員銘々が開講する手作りの講座です。

教職員銘々がオリジナルの講座を運営するため、講座もバラエティーに富んだ内容が盛りだくさんです。奮ってご参加ください。

● 銘々塾 受講にあたって ●

1. 銘々塾 (第III期) の講座

講座名	定員	実施回数	受講料 (税込)
「日本手話によるろう者の大学事始め2009」	40名	8回	10,000円
「ろう者の高校事始め2009」	20名	7回	10,000円
「障害者のためのアクティブライフ大作戦!!」	30名	5回	4,000円

※ 受講料には、講義料及び資料代が含まれています。

2. 受講の申し込み

- (1) ご希望講座の申込書に、所定事項を記入の上、FAXまたはメールにて銘々塾担当までお送りください。
- (2) 受講の申込みは、先着順にて受け付けていただき、定員数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。
- (3) 受講料の振込・開講日等のご案内を、文書・メール、電話にてご連絡いたします。
※ 受講料をお支払いいただけなかった場合は、キャンセルされたものとみなしますのでご注意ください。
- (4) 銘々塾の講座は、原則として各講座それぞれ全回数受講をお願いします。

3. 注意事項

- (1) 講師の都合もしくは気象状況等により、やむをえず休講とする場合、原則として補講を行います。この場合、電話、FAX、E-メールのいずれかでご連絡いたします。
- (2) 受講生が一定人数に満たない場合、講座を中止する場合があります。(中止決定は、講座開始日の7日～10日前に行います。また講師の緊急の都合などによる場合も、中止、延期、時間短縮、講師の代講となることがありますのでご了承ください。)
なお、講座が中止になった場合、受講料は返金いたします。
- (3) 内容・スケジュール等は、予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。
- (4) 受講のキャンセルについて
 - ・受講をキャンセルされる場合は、速やかにご連絡ください。
 - ・各講座開始日の8日前までに受講のキャンセルをご連絡いただいた場合には、振込手数料を控除のうえ返金いたします。(講座開始7日前から当日にかけてキャンセルされた場合の返金はできませんのでご注意ください。)
- (5) 個人情報の取り扱いについて
個人情報は、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表等)以外の目的には使用いたしません。
- (6) 駐車スペースがございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

総合案内【日本社会事業大学銘々塾担当】
〒112-0002 東京都文京区小石川5-10-12
TEL03-5689-8181 FAX03-5689-8231

日本手話による ろう者の大学事始め2009

様々な分野で活躍するろう者を講師に招き、「日本手話」で、大学レベルの知識教養を提供する公開講座を開催します。ろう者・聴者どなたでも受講できます。講義はすべて日本手話で行われ、手話通訳はありませんので、ご了承ください。

- ✚ 開講日 下表を参照願います
- ✚ 定員 40名
- ✚ 受講料 10,000円 (8講義分)
- ✚ 場所 日本社会事業大学 文京キャンパス (文京区小石川5-10-12)

スケジュール	時間	内容	講師
2009年 10月 2日 (金)	19:00~20:30	「ろう高齢者との関わりの中で」	岩田恵子 (熊谷市ろう者協会福祉対策部部長)
10月 9日 (金)		「手話の音韻論」	森 壮也 (アジア経済研究所)
10月16日 (金)		「ろう史」	那須英彰 (NHK手話ニュース・キャスター、 日本ろう史学会)
10月23日 (金)		「ろう女性事始め」	長野留美子 (Lifestyles of Deaf Women)
11月 6日 (金)		「手話から見たろう文化、 手話の語彙」	数見陽子 (NPO手話教師センター代表)
11月 7日 (土)	17:20~18:50	「手話のCL (形態論)」	小園江聡 (国立障害者リハビリテーションセンター学院)
	19:00~20:30	「ろう教育」	赤堀ひとみ (学校法人明青学園)
11月13日 (金)	19:00~20:30	「手話のNMSについて」	中山慎一郎 (日本手話研究所外国手話研究部研究員)

担当：齊藤くるみさいとう (日本社会事業大学社会福祉学部教授。手話言語学の授業を担当。主要著書『視覚言語の世界』(2003年彩流社)、『少数言語としての手話』(2007年東京大学出版会))

連絡先：齊藤くるみ研究室

FAX 042-496-3161

Eメール

rousyanodaigaku@yahoo.co.jp

お申込日 2009年 月 日

日本手話によるろう者の の大学事始め2009 申込書

ふりがな		勤務先	
ご芳名			
ご住所	〒 -	電話	
		FAX	
		E-mail	

※個人情報、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、受講者に関する資料作成（出欠表等）以外の目的には使用いたしません

■ お申込方法

FAX (042-496-3161) 又はEメール(rousyanodaigaku@yahoo.co.jp)で、お願い致します。

* この用紙をFAX送信して下さい。Eメールの場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

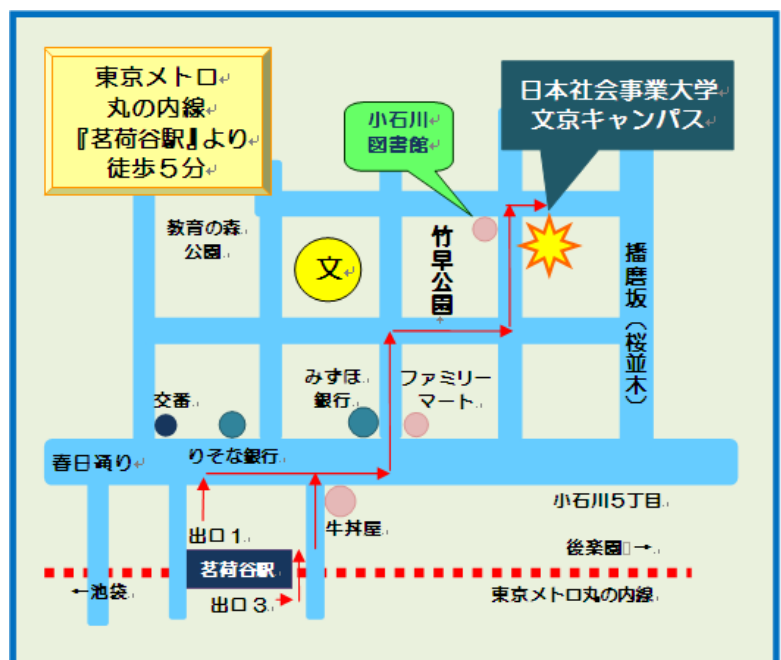
■ 講座会場

日本社会事業大学 文京キャンパス

東京都文京区小石川5-10-12

TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩5分



ろう者の高校事始め2009

大学進学を目指す高校生ろう者の皆様に、講師が手話で、基礎学力からセンター入試程度までの学習をサポートします。高校生で、ある程度手話ができる方を対象としたはじめての講座です。

- ✚ 開催日時 下表を参照願います
- ✚ 定員 20名(2コース)
- ✚ 受講料 10,000円
- ✚ 講師 児玉英之(数学・小論文担当)、宮崎真吾(国語・英語担当)
- ✚ 場所 日本社会事業大学 文京キャンパス(文京区小石川5-10-12)

日 程	18:30~19:30	19:30~20:30
2009年		
10月 2日(金)	国語・英語《基礎》	数学・小論文《基礎》
10月 9日(金)		
10月16日(金)		
10月23日(金)	数学・小論文《中～上級》	国語・英語《中～上級》
10月30日(金)		
11月 6日(金)		
11月13日(金)		

※クラス分けについては、適宜行います。

担当：齊藤さいとうくるみ(日本社会事業大学社会福祉学部教授。手話言語学の授業を担当。主要著書『視覚言語の世界』(2003年彩流社)、『少数言語としての手話』(2007年東京大学出版会))

連絡先：齊藤くるみ研究室

FAX 042-496-3161

Eメール

rousyanodaigaku@yahoo.co.jp

お申込日 2009年 月 日

ろう者の高校事始め2009 申込書

ふりがな		在学学校名	
ご芳名			
ご住所	〒 -	電話	
		FAX	
		E-mail	

※個人情報とは、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、受講者に関する資料作成（出欠表等）以外の目的には使用いたしません

■ お申込方法

FAX (042-496-3161) 又はEメール(rousyanodaigaku@yahoo.co.jp)で、お願い致します。

* この用紙をFAX送信して下さい。Eメールの場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

■ 講座会場

日本社会事業大学 文京キャンパス

東京都文京区小石川5-10-12
TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩5分



障害者のための アクティブライフ大作戦！！

- ✚ 開講日時 2009年11月8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)、12月6日(日)の全5回
13時30分～15時30分
- ✚ 定員 30名
- ✚ 受講料 4,000円(各回1,000円)

1回目 11月8日(日)

「たのしい時を作り出すのは自分自身」

堀山 寛代

(ゆきわりそう代表)

障害者の文化・スポーツの創造を目指す「ゆきわりそう」。最近では、フルマラソンや、マリンスポーツに挑戦！

乗馬クラブもある！！

また、重い障害があっても歌えるパートを作って、ニューヨーク・カーネギーホールでベートーベンの第9の全曲演奏会を開いたり、毎年、椿山荘でクリスマスパーティを催すなど、人生を楽しむ活動が目白押し。

2回目 11月15日(日)

「日本を障害者スポーツのメッカに」

水原 由明

((財)日本障害者スポーツ協会養成研修部課長)

障害のわくを超え、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる。これは、共生社会の柱の一つであり、全ての人の権利です。

どんなスポーツ施設があって、どのようなサポートが受けられるのかわかりやすく解説します。

【担当講師】宇野 裕
(日本社会事業大学専務理事)

3回目 11月22日(日)

「ITを使うと自宅が仕事場になる？」

堀込 真理子

(社会福祉法人 東京コロニー IT事業本部)

ITを使えば、時間と空間を飛び越えることができます。ゲームやチャットは楽しいけれど、それだけでは、もったいない。障害や病気があっても、技術を身につけて自宅で働く人も増えています。

先輩たちにその秘訣を聞いてみましょう。

4回目 11月29日(日)

「旅から理想の暮らしをデザインしてみる」

篠塚 恭一

(株式会社SPI. あ・える倶楽部)

(NPO法人 日本ラベルヘルパー協会)

障がいがあっても、アメリカやヨーロッパから南極まで全世界どこでも旅行できる時代が到来した！

もちろん国内旅行もお好み次第！！

できないと思い込んでいた旅がどんどん変わっています。北は北海道から南は九州、沖縄まで、全国に介護資格を持つ600名が登録され、介護の必要な人を旅先でサポートしています。家族も一緒に旅を計画することで貯金をしたり、リハビリに励んだり、日々の暮らしが変わります。

5回目 12月6日(日)

「お金を投資して社会を変える」

筑紫 みづえ

(株式会社クッドバンカー代表取締役)

投資は、お金持ちのためだけではありません。環境配慮など、社会の役に立っている企業を応援する社会的責任投資は、普通の投資と見劣りしない。

それなら、自分のお金を障害者向けのアイデア商品を開発したり、障害者の雇用に熱心な企業に投資してみようと思いませんか。

障害者のための アクティブライフ大作戦！！ 申込書

お申込日 2009年 月 日

ふりがな		勤務先	
ご芳名			
ご住所	〒 -	電話	
		FAX	
		E-mail	
〈受講にあたってサポートが必要な方は、ご記入下さい。〉※電話連絡でも構いません。			

※個人情報とは、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、受講者に関する資料作成（出欠表等）以外の目的には使用いたしません。なお、会場は車イスでも入場可能です。

■お申込方法

FAX（03-5689-8231）又はEメール（meimeijuku@jcsw.ac.jp）で、お願いします。

* この用紙をFAXして下さい。Eメールの場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

■講座会場

日本社会事業大学 文京キャンパス

東京都文京区小石川5-10-12

TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩5分

